

# 第1回スペイン語語劇祭

主催 早稲田大学・拓殖大学・上智大学  
後援 朝日新聞社(1961年11月11日)



## あ い さ つ

スペイン語が今日の世界に於いて重要視されてから既に久しくなります。国際連合に於いて公用語の一つとして認められている今日、我国に於いても近來とみに、スペイン語に対する認識が深まってきたことはよろこばしい事であります。この時期に、スペイン語劇を通じてスペイン及び中南米諸国の慣習や生活様式をより多数の人々に知っていただき、かつ日本と上記の諸国との文化交流に少しでも役だてばという意図の下に、我々スペイン語を学ぶ上智大学、拓殖大学、東京外国语大学、及び早稲田大学の学生が集まって、大学スペイン語語劇祭委員会を結成しました。途中残念ながら東京外国语大学が、学内事情に依り今年は参加を見合わせることになりました。又最初の試みでもあり、何かとゆきとどかない点もあるとは思いますが、晩秋のひとときを楽しく過ごしていただければ幸いです。

大学スペイン語語劇祭委員会

## SALUDO

Hace mucho que el español ha llegado a ser una lengua de importancia en el mundo. Hoy día es además una de las lenguas oficiales en las Naciones Unidas y nos alegramos de que recientemente se haya difundido también mucho en nuestro país. Los estudiantes del español de cuatro universidades: Lenguas Extranjeras de Tokyo, Sofía, Takushoku y Waseda hemos formado un comité a fin de organizar una fiesta teatral universitaria que dé a conocer al público en general el espíritu y modo de ser del Español e Hispanoamérica a través de un teatro. Queremos también que ello sirva para ayudar al intercambio cultural entre el Japón y dichos países.

Lamentamos que por razones internas se haya retirado a última hora la Universidad de Lenguas Extranjeras de Tokyo. Siendo nosotros novedosos en el arte teatral español, necesariamente se dejará sentir algunos defectos en nuestra representación, por los cuales suplicamos la benevolencia del público, que nos honra con su presencia.

El Comité Universitario de Teatro Español.

## 出 演

早稲田大学スペイン語研究会

“LOS SOCIOS” (ある結果)

上智大学ギター・アンサンブル

拓殖大学ラテン・アメリカ研究会

“UN DIA EN LA GLORIA” (誇り高き人々)

早稲田大学ラス・ギターラス

上智大学イスペニッシュ語学科

“EL BARQUILLERO” (せんべい亮美)

# “LOS SOCIOS” (ある結末)

原作 MARK HAWARD

早稲田大学西語研究会

## スタッフ (Ficha Técnica)

演出	黒川 健三
装置	石田 忠弘
化粧	松永 典子
音楽	皆川 辰郎
照明	足立 匡史
衣裳	宮川 由美子
舞台	土田 健二
効果	北村 良也

## 大道具

## 小道具

## 監修

堀場 寿雄

川口 武池

水谷 清

瓜谷 良平

## キャスト (Reparto)

Baraza

Gómez

Lamaz

López

小山 満

岡田 英一郎

榮 憲道

鈴木 美智子

## あらすじ

舞台は、ある町の小さな事務所。バラサ・ゴメス商会のプロモータであるバラサとゴメスの二人が、その日の午後、各自机に向かって仕事をしていた。ゴメスは何やら気にしながら煙草に火をつけた。と、その時電話が鳴り、彼は受話器をとり上げる。電話の相手はこの会社の代理店をしているラマスであった。話の様子では急を要するらしく、ゴメスは神経質に鉛筆で机を叩きながら「直接、事務所へ来い」と語調も激しく言うのだった。一方、バラサはゴメスの声に気づいて心配そうに尋ねるが、彼は避ける様にして行き先も告げずに行ってしまう。

その後、バラサは秘書から、彼は銀行へ行ったと聞いて一瞬ぎくりとするが、その時ラマスが事務所へやって来る。そして彼の口から出たものは、意外にもバラサがサインした報告書の偽造のことであった。バラサは思わず「偽造」と叫ぶが、彼にはとても信じられない。それもそのはず、彼は総てをゴメスに任せてあったからだ。彼は、既に自分が容易ならぬ事態に落ち込んでいるのを感じとった。

しかし、これまで協力的であった代理店のラマスも関係を恐れて冷たく去ってしまう。裏切られ、つき放されたバラサは、今や独りであった。忍び来る苦悩と孤独……。肩を落として沈み行く夕陽を眺める彼は、我身の不注意と軽率さをなげいたが、既にどうにもならなかった。不安と絶望と頭の混乱した彼は、ピストル自殺を思いつく。が、その時ゴメスの足音がした。

ゴメスは自らやったこの背徳が暴露するのを予期していたかの様に逃げる準備にと銀行より金をおろして戻って来たのだった。そして「事態が明白と成った以上は警察を待つか、それとも株主でも待つか」と冷淡にバラサに迫った。しかし、バラサは自分の無実を訴える外なかった。冷やかに嘲笑するゴメス、涙も流さんばかりのバラサ、この対称的な二人の男であったが、バラサの不安と絶望は、突然殺す思いの深い憎悪へと変った。そして、側にあったピストルに手をかけてしまう……。

## いつも新車の オリンピック観光バス

オリンピック観光株式会社

本社・東京都中央区銀座二丁目一番地 オリンピックビル  
TEL (561) 0136(代) 1608・1648(直)

車庫・東京都港区西芝浦四丁目四番地  
TEL (451) 6565・6303

国際観光旅館  
箱根 紅葉園

神奈川県足柄下郡箱根町  
仙石原 紅葉ヶ丘  
TEL 箱根(2)3185~9

東京案内所  
オリンピックビル 一階  
TEL (561) 0136(代)4823

# ZARZUELA

## “EL BARQUILLERO”

(せんべい売り)

原 作 JOSE LOPEZ SILVA

作 曲 RUPERTO CHAPI

上智大学外国語学部西語科

### スタッフ (Ficha Técnica)

演出 中山 秀隆  
総務 甲斐 清 西村 六善 鍬形 勲  
涉外 川口 泰世 早川 智三 南出 一史  
装置 町山 忠男 佐伯 馨 内田 鉄也  
福井 博康 中西 久 上田 尚実  
衣裳 内田 貞夫 橋本 信秋  
音楽 若林 啓子 長谷川伸次  
伴奏 サルスエラ・キンテート  
化粧 南出 安子 岡 ふみ 大前 厚子  
振付 横山・香取舞踊研究所  
監修 Joaquín Domínguez

Eugenio 福間 三郎  
Melgares 真津新治  
Lunarito 坪田重信  
Cayetano 河野和雄  
Mozo de taberna 三浦忠彦  
Barquilleras  
金田 純子 神原 邦子 杉浦 洋子  
柴田 正子 早船 銳子 前島 裕子  
増田 純子 堀内 勝子 山田 玲子  
落合万里子 小西佐和子 小松千佳子  
斎賀佳寿美 曽我部公子 福島千佳子

### キャスト (Reparto)

Pepillo 桜井 信義  
Socorro 山田 照子  
Prudencia 石田 瑛子

Soldados y Muchachos  
小泉 克弥 神原 勝行 鈴木 裕司  
高野 尚紀 桜井 眞 水谷 正史  
三浦 忠彦 宮田 勝己

### あらすじ

ここはスペインのある町の広場。中央には大きな兵舎、その左右には溢れんばかりの花を飾った粋な花屋と薄汚いパン屋が対称的に軒を並べている。劇はこの町を舞台に、パン屋の息子ペビジョと花屋の娘ソコロとの恋愛にまつわる人情の機微を描いたオペレッタである。広場では今日もペビジョの周囲には町の兵隊、老若男女が集まって、せんべい取りの遊びに興じている。が、ペビジョは花屋の窓越しに見えるソコロに気を取られて、商売に熱中出来ない。そういうペビジョの気持を知ってか、騎兵隊長メルガレスは、軍服姿の兵隊がいかに町の女性に人気あるかを彼にさとし、入隊して男としての貴祿を身につけるよう説得する。しかしソコロ一途に心を燃やすペビジョには、そういう熱心な忠告も無駄である。

花屋の女主人ブルデンシャは万事につけて男勝りで、その上、金の事となると目の色を変えるといった欲深い女性である。つい目と鼻の先に小さいながらも店を構えているパン屋には、彼女の店程に繁昌していない事を知りつつも、同じ商売仲間という理由から、その主人エウヘニオに強い敵対心を抱いている。彼女は娘ソコロとペビジョの結婚には、両家の階級の相違を理由に絶対反対を唱え、ペビジョとは全く対称的な、見るからに男らしいルナリートを娘の結婚相手として選ぶ。一方エウヘニオも養子としてペビジョを迎えて以来、我が子として慈しんでいるのであるが、無数養な母親を持つ

Blusa Suya



Cia Sierra S. A.

ソコロと息子の結婚には気が進んでいない。

ある晴れた日の午後、広場の中央には、人目をしのんで語り合うベビジョとソコロの姿が見られる。やがて二人は美しい五重奏の調べと共にお互いの胸中を唱いあう。そこへ通りかかったエウヘニオは二人の淫らな行為を叱るもの、涙ながらに訴えるソコロの姿に、強く心を打たれる。一方ブルデンシャに恋心を抱く騎兵隊長メルガレスは、ベビジョとソコロの仲を取りもつことによりブルデンシャとの結婚の下地を築こうとする。メルガレスの尽力でエウヘニオに会ったブルデンシャは、五百万円の小切手を手にしているエウヘニオを見て即座に娘とルナリートの婚約の破棄を宣言する。ようやくブルデンシャの許しを得たベビジョの喜びもつかの間、彼の前には嫉妬に狂うルナリートの狂暴な一撃が待っている。恐怖に震えながらも、立ち向おうとするベビジョを払い除けたメルガレスは、ルナリートの喧嘩相手を買って出る。今迄自分の味方であると思っていたメルガレスが敵であることに気づいたルナリートの怒りは激しく、決闘時間を見めて、あらためて出直す事にする。メルガレスに助けられたというもののルナリートから受けた屈辱に耐えがたく、ベビジョは単身ルナリートを待ち受け、大格闘の末、勝利を得る。

何処からともなく広場に集まって来た町の老若男女の祝福の言葉はやがて大合唱となって美しい夜空に響き渡る。

## アトラクション

ギターアンサンブル

(上智大学)

曲 目	夢のタンゴ
	マリネラ
	第三の男
曲 目	etc.

メンバー

第一ギター	鈴木 義也	小熊 仁
	小山 進	小松 恭夫
第二ギター	塩沢 一彦	松沢耕太郎
	仲尾 建生	岡本千鶴子
	藤岡 照枝	松岡 道直
第三ギター	名取新一郎	藤田 満
	高野 一弥	井上 博夫
	新田 興平	村上 治子
	石崎 稚子	菅能 洋一
	堀内 英哉	魚谷久仁子

ラス・ギターラス

(早稲田大学)

曲 目	闘牛士のマンボ
	アンダルシア
	マラゲニヤ
曲 目	黒い瞳 etc.

メンバー

第一ギター	荻原輝晃
第二ギター	小山武正
第三ギター	長塚行尚
フリュート	斎藤元一
ベース	栗本隆文
ボンゴ	鹿間文良
コンガ	大石浩
マラカス	崎康博
ギターソロ	川辰矢皆

図書目録

小東京町・神田  
三田

白水社

笠井スペイン語貿易通信文

宮崎浩著

スペイン語貿易通信文

高橋正武著

笠井スペイン語講座

各巻二二三〇

スペイン語貿易通信文

高橋正武著

スペイン語会話

佐藤久平著

基礎スペイン語文法

宮城昇著

標準スペイン語文法

並製一九二〇〇

## 西和小辞典

高橋正武編

◆収録語数三四、九七八語・新語  
商業用語中南米語に重点を置く  
◆B小型一〇二四頁特製一五〇〇  
◆特製革装八〇〇上製六〇〇  
◆卷末付録・一覧表式文法要約  
◆にも入るハンドディーで機能的な  
体裁

## 西和小辞典

高橋正武編

# "UN DIA EN LA GLORIA" (誇り高き人々)

原作 VICTOR RUIZ IRIARTE

拓殖大学・ラテンアメリカ研究会

## スタッフ (Ficha Técnica)

演出 小泉 満  
舞台装置 浦和幹男  
音楽 加納和実  
衣裳 三浦清勝  
効果 樋口順一  
照明 田野倉啓正  
大小道具 三友泰  
化粧 宮崎信子

化粧  
監修  
化粧  
監修  
化粧  
監修  
協力

木村アツ子  
瓜谷良平  
田中辰之助  
Dr. Antonio  
J. Alvarez  
柳沢豊  
柴苑プロダクション  
日本喬

## キャスト (Reparto)

Chambelán  
Heraldo  
Sarah Bernhardt  
Juana de Arco  
Don Juan  
Ella  
Napoleón  
Robert Lorry  
Diego Corrientes  
金野正之  
赤尾元  
筒井文子  
飯塚光子  
国分靖明  
黒田恵津子  
中務信彦  
木村隆  
高橋太三

## かいせつ

この劇は現世に於ける物語ではなく「天国」と「地獄」の間に在る "Gloria" という処に於けるある日の出来事である。

登場人物は元ロシア皇帝直下の警備兵だった空威張りで尊大さのないチャンベルランと相棒の自分のラッパに陶酔している阿諛者の歩哨ラッパ手のエラルド。それにフランスはパリ出身のパリジェンヌで自ら芸術家と称する大女優だったサラベルナルドで "Gloria" の信頼を一身に集めている。その彼女になぐさめ励まされるのはオルレアンの少女で聖者であり勇者であったジャン・ダーク。

一方下界では仲睦まじき夫婦であったセビリヤの色事師で全女性の偶像だったドン・ファンとエリヤの相變らずの女性問題で争い事が展開され彼女との復縁の夢やぶれ男涙にくれる天下の色男。

そこへ、フランスの生んだ大皇帝ナポレオン・ボナパルトの登場と成り、例の長い演説調の言葉で「活」を入れ自から "Gloria" を去って行く姿は男の中の男で英雄にふさわしい世界征服を夢みた者の後姿であった……。

彼と渡り合はハリウッドの俳優で昨晩「ナポレオンの生涯」という主演映画が大成功を収めて "Gloria" にやってきたばかりである。最後はスペインの盗人で大金の入ったカバンを失くした不幸な人物を探しあぐねるキトクな人物で、その上アルフォンソ皇帝から法律を勉強しているインテリである。

この様に、それぞれに誇りと壯々たる経歴を持っていた人物で彼等の人間模様を織りませて寓話的な構成のもとに、現世を風刺精神とでも言えるコミカルな会話で巧みに表現されているのであります。そしてこの劇が単なる喜劇としてではなく、人間社会の疑惑に富み、矛盾だらけでナンセンスな現代のある一断面の縮図を描き出しているとも言えるのであり、喜劇的な面白さと共にいさかの皮肉をこめて第三者的立場から現代の人間に示唆し、暗示を与えていることを汲む時、この劇の面白さが一段と増し妙味を加えることであろう。そこにこの劇が観る人の笑いを誘い、特異な喜劇としての眞の価値があり、1943年スペインのサラゴサで初めて上演されて以来、翌年スペインの大学の劇としてマドリッドで上演され、大好評を博したのもうなずけるのであります。

## 月刊 スペイン語 スペイン語小辞典

A5判 56頁 毎月10日発売 ￥100 ￥10

我が国唯一のスペイン語の総合雑誌。最高の執筆陣による本誌によれば計画的な学習ができ、またスペイン語界、スペイン語圏のカレンダーを完全に綴ることができます。 年間購読料 1000円(送料共)

水田寛定 監修 ポケット判 470頁  
渡辺通訓 編 総革装 ￥700  
ビニール装 ￥500 各￥60

この辞典は動詞の変化形を網羅するなど初学者のための配慮がされています。また日常語を中心とした便利な「和西辞典」がつけられていて、一冊で二冊に使えます。

大学書林

東京都文京区久堅町三十二番地・振替 東京43740番



木建施五  
土設計

# 中町工務所

東京都品川区大井元芝町672

Tel(761)8606

新発売

ぐっすり  
さわやか  
あんしん

○十と二十分で自然に寝つき、六と八時間ぐっすり  
眠れて目ざめは爽快。

○効きめが強く、しかも毒  
性が非常に少ないので、  
安全性は特に高い。



新催眠剤  
タイプの違う

東京都文京区竹早町  
エーザイ株式会社  
大阪・札幌・名古屋・福岡



ハイミナル錠

十二錠(携帯用ケース入り) 一五〇円

五〇錠 五〇〇円



〈ヨーロッパ・ファッション〉

ラピドス・ライン  
コンチネンタル・スーツ

昨年パリのデザイナー・テッド・ラピドス氏の招聘につづいて今年も同社の製作部長・ジャック・キレミ・シャン氏を招き技術面の徹底的な指導をうけました。シックな感覚に加えて、着やすい裁断・手堅い縫製など細部にわたるすぐれた技術の修得により完璧な仕立の紳士服をお送りすることができるようになりました。

ダンディのおしゃれなら西武のラピドス・ライン・コンチネンタルスーツでお整え下さい。

〈3階 紳士注文服〉



# シリノダの家具

株式会社 角田商店

中央区日本橋橘町10

TEL (661) 0863 1564  
2379 4725